

【ナーシングケア】

【かんたき】は社会的課題となっている【介護離職】の防止を支援します
(※かんたき=看護小規模多機能型居宅介護 / 看取り対応可能)

Nursing Healthcare ナーシングヘルスケア株式会社

Information

Nursing Care

ナーシングヘルスケア
情報誌
11月号
Vol.14

(※利用者の範囲は制度により限定されています。裏面の施設一覧をご覧ください。)

自宅で、或いは【かんたき】で
寄り添い、癒し、治し、そして看取る

仕事を続けながら親の介護・家族介護のできる環境設定

【かんたき】の営業時間：年中無休

通 い：7：00～21：30

(送迎サービス：初発7：00自宅着～最終21：30自宅着)

泊 まり：21：30～7：00

※尚、緊急時医療介護相談は各施設にて24時間体制で受付けています。

24時間・365日の介護サービス

仕事と介護の両立を目指して

表紙：かんたき上新庄 看護師 大崎 美穂

総合在宅ケアサービスセンター〈かんたき(有床)+訪問看護ステーション+ケアプランセンター〉

かんたき(看護小規模多機能型居宅介護)とは

介護が必要になっても住み慣れた地域や自宅で療養できるように「通い」「泊まり」「訪問(看護・リハビリ・介護)」を必要に応じ、組み合わせて利用できる地域密着型の介護サービス。ご利用者は要介護度1～5、事業所の所在地の市町村区にお住まいの方が対象となります。



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室
総合在宅ケアサービスセンター上新庄
所在地 〒533-0014 大阪市東淀川区豊新2-9-8
TEL 06-6815-8808
Mail kamishinjiyou-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室
総合在宅ケアサービスセンター城東
所在地 〒536-0011 大阪市城東区放出西2-14-14
TEL 06-6167-0535
Mail jyoto-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室
総合在宅ケアサービスセンター大東
所在地 〒574-0055 大東市新田本町4番26号
TEL 072-806-3400
Mail daitou-kangotakinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室
総合在宅ケアサービスセンター堺下田
所在地 〒593-8329 堺市西区下田町19番15号
TEL 072-269-0505
Mail sakai-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室
総合在宅ケアサービスセンター尼崎
所在地 〒661-0965 尼崎市次屋1丁目9番1号
TEL 06-6498-0894
Mail amagasaki-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室
総合在宅ケアサービスセンター児島
所在地 〒711-0913 倉敷市児島味野1丁目4番23号
TEL 086-470-5600
Mail kojima-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室
かんたき河内長野 看取り対応可能 ケアルーム7室
所在地 〒586-0011 河内長野市汐の宮町12番2号
TEL 0721-56-8655
Mail kawachinagano-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室
かんたき八尾北本町 看取り対応可能 ケアルーム9室
所在地 〒581-0802 八尾市北本町4丁目7番14号
TEL 072-923-9200
Mail yaokita-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室
かんたき武庫之荘 看取り対応可能 ケアルーム7室
所在地 〒661-0045 尼崎市武庫豊町2丁目12番6号
TEL 06-6431-5535
Mail mukonosou-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室
総合在宅ケアサービスセンター住之江
所在地 〒559-0006 大阪市住之江区浜口西2丁目5番4号
TEL 06-6673-2411
Mail suminoe-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室
かんたき堺長尾 看取り対応可能 ケアルーム9室
所在地 〒591-8045 堺市北区南長尾町2丁目2番19号
TEL 072-257-1710
Mail sakainagao-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室
かんたき堺高倉台(仮) 看取り対応可能 ケアルーム9室
所在地 〒590-0117 堺市南区高倉台2丁目8-13 (地番)
TEL 06-6312-5000 (ナーシングヘルスケア本部)
2020年4月開設予定

〈【かんたき】は社会的課題となっている【介護離職】の防止を支援します〉

訪問看護ステーション

訪問看護ステーション摂津

〒566-0021 摂津市南千里丘5番23ユニエス南千里丘103号
TEL:06-6317-8567

ケアプランセンター

ケアプランセンター摂津

〒566-0021 摂津市南千里丘5番23ユニエス南千里丘103号
TEL:06-4860-8277



発行 2019年11月 / ナーシングヘルスケア株式会社
編集 営業広報部・企画デザイン室
〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目11番23号 満電ビル
TEL:06-6312-5000 FAX:06-6312-5099
Mail:info@nursing-hc.co.jp http://www.nursing-hc.co.jp

『夜間』を支える看護小規模多機能型居宅介護「かんたき」 看護師がいるからこそその安心



痰の吸引を行う『かんたき上新庄』管理者・安本看護師

医療的ケアが必要な要介護者をご自宅で介護をすることが困難と思う理由には、「家族の介護負担」「症状の急変時の不安」が挙げられます。「住み慣れた家で最期まで」と希望があっても、不安になり、入院の継続を希望する場合があります。このような不安を払拭する一つとして『かんたき』としては、必要なときに、看護師が夜勤体制をとっています。『かんたき上新庄』で気管切開のご利用者を支える看護師安本美帆管理者に話を伺いました。



夜の『かんたき上新庄』。1階、デイルームと泊まりの居室、2階は事務所

Aさんの『かんたき』ご利用スケジュール

	土	日	月	火	水	木	金
7:00							
8:00							
9:00	お迎え						
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:30							
翌朝 7:00							

気管切開のご利用者が

「ご自宅で生活するために。」

「気管内の痰の吸引、胃ろう注入、オムツ交換と24時間休みのない状態、介護中心の生活でご家族の負担は相当のものと思われませんが、奥さまはAさんをご自宅でゆつくり生活させてあげたいという願望があり、Aさんのことを第一に考えられています。『かんたき』を利用して3カ月が経ち、土・日曜日の『泊まり』と水曜日の『通い』で、いいペースで、介護をされているようです。奥さまは、夜間もゆつくり眠られているようですし、表情もにこやかに過ごされています」と『かんたき上

新庄』管理者安本美帆看護師は、介護をされている奥さまの様子を気遣います。

Aさん60歳、ご自宅で脳出血を発症。奥さまからの連絡で近くの急性期病院に救急搬送。入院中に気管切開手術と胃ろうの造設の後、箕面市のリハビリテーション病院の回復期リハビリ病棟に転院され、6カ月の入院、退院後は、在宅療養を希望され、2019年7月より『かんたき』利用となりました。要介護度5、ベッドでの生活で3〜4時間毎の痰の吸引、朝、昼、夕の胃ろう注入、4〜5時間おきのオムツ交換が必要です。Aさんは、倒れられる前

は、お仕事をされて、普通に日常生活を送られていました。

看護師対応で、

ご家族の介護負担を

どれだけ軽くできるか。

突然、介護を担うこととなった奥さまは、『かんたき上新庄』の近くにお住まいで以前から介護事業所があるのがご存知でした。退院にあたり、病院より『かんたき上新庄』を紹介いただきご利用となっています。

在宅介護で、日常的に喀痰吸引や胃ろうなど医療的ケアを担うAさんのご家族は、回復期リハビリ期間中に医師、看護師から研修を受けた上で、ご自宅への帰宅となりました。

老人ホームやデイサービスなど、介護職員だけではこれらの医療的ケアの処置が出来ず、看護師の指導が必要です。特に夜間も頻繁に痰の吸引が必要。要介護者を受け入れてくれる介護施設は少ないのが現状で、『かんたき』のように看護師が常駐している施設・事業所に限られます。

外出が出来ないなどご家族の介護負担は相当なもので、なにより夜間での介護負担を軽減させてあげることが必

要と考えます。

Aさんは、土曜日から月曜日『通い』からの『泊まり』と水曜日に『通い』を利用していただきます。看護師の医療的ケア以外に、理学療法士が、着替えがスムーズに行えるように関節の拘縮予防のストレッチを週1〜2回約15分行い、状態の『現状維持』を目標に努めています。水曜日には、ご自宅では対応がとも困難である入浴を、看護師、介護職員2名体制で気管切開部分に注意しながら寝たまのストレッチャーで入浴、月1回『かんたき』で訪問理容による散髪を行っています。

安本管理者は、「かんたきご利用当初は痰の量が多く、吸引に時間がかかっておりましたが、訪問診療のドクターと相談して水分量のコントロールを行い痰の量が減り、時間も短縮されました。ご利用者のご家族は日々緊張感の中で介護をされています。一時でも、医療的ケアを看護師が担えることで気持ちが開放され、安心感をもって休養をとれることが重要です。それができなければ、ご家族が倒れてしまいます。安心できる環境を提供できるとがなにより大切と考えています。」



この日、夜勤対応の安本看護師（左）と日勤の秦看護師（右）。

日勤と夜勤交替時、看護師の申し送りでは、ご利用者のその日の体調を詳細に伝えます。



病院で行われる退院前カンファレンスには「かんたき」の看護師は必ず出席し、対応の連携を図ります

退院前カンファレンス 〜病院と在宅をつなぐ「顔の見える連携」〜

「かんたき」では、病院から退院後、特に医療度の高いご利用者をお受け入れしています。「かんたき」の看護師、ケアマネジャーは、患者さんを「かんたき」にお受け入れる際、必ず病院での「退院前カンファレンス」に参加し、病棟担当、地域医療連携室の看護師、リハビリ技士など多職種のスタッフと直接顔を合わせて患者さんに関する情報交換をしています。それは、かんたきスタッフにとって、病院から在宅への連携において非常に安心感があり、重要と考えています。

患者さんが自宅に帰るために
何が必要だろうか？

「好きなお酒を飲ませてあげたいので
最後まで家で過ごさせてあげたい」とご
家族はおっしゃっているのですが、独居
で要介護4、訪問介護サービスは利用
されていますが、ヘルパーさんが訪問し
たら家で倒れていたことがあり、びっく
りするような内出血や表皮剥離などが
絶えず、退院後の生活に心配があり、こ
のまま在宅に帰っていかどうか。サー
ビスの変更または何らかの介入が必要
と思われまます。皆さんにご相談したいと
思います。

医誠会病院 3B(SCU)脳卒中
集中治療室 病棟担当 芦野明香師長か
ら退院前カンファレンス参加者一同にか
ンファレンスの冒頭、最も懸念する患者
さんの退院について情報共有、相談の報
告がありました。



医療連携センター 退院調整
コーディネーター 徳宮泰子看護師

今回の退院前カンファレンスの出席者は全員で8名。医療連携センター退院調整コーディネーター 徳宮泰子看護師をはじめ病棟担当看護師、理学療法士、SCU担当の入院コーディネーターそして在宅事業所の窓口として「かんたき上新庄」安本美帆管理者が参加しています。

退院予定の患者さんについての情報共有については、疾患の経過、治療内容、予後、介護保険の有無についてはもちろんのこと、ご自宅での療養環境やご家族の介護力、経済的な問題など「生活の場」にも及びます。

退院前カンファレンスの参加者には、



患者さんご本人やご家族が参加することもあり、介護のケアプランを担当するケアマネジャーや患者さんの状態に合わせて、管理栄養士、薬剤師や介護タクシーの業者が参加するなど医療スタッフと在宅スタッフの多職種のチーム編成で退院に向けての課題や退院後何が必要かについて話し合う場となります。

退院した後の生活を想う

急性期病院である医誠会病院は、治療後、在院日数の短縮が求められるため、入院時点で退院準備を行う必要があります。

患者さんご本人やご家族の意向をお伺いした上で、在宅での生活をイメージしながら退院準備を行っていきます。患者さんの状態を一番よく把握している病棟看護師から「介護背景からすると、このままでは患者さん、介護者両方倒れ



病棟担当 芦野明香看護師長

てしまいそうなので、一旦療養型の病院に転院してもらってケアマネさんにケアプランの変更してもらった方がいいのではないのでしょうか。ご家族はすぐに家に帰りたいと考えていますが、病院でのリハビリでちよつとでも歩けるようになってから家に帰ったほうがいい。家の近くの地域包括支援センターにつないで介護老人保健施設のショートステイの利用はどうでしょうか。など、どのような退院支援が必要か意見を出します。出来る限り地域の中で暮らしていただく方法を模索します。

また、在宅支援の立場として、看護師が医療的ケアが行えるという大きな特徴をもつ「かんたき」では、医療度の高い方のお受け入れが可能となるため、病棟看護師から患者さんの病状や治療経



かんたき上新庄の看護師
安本美帆管理者

過報告は、お受け入れ体制を整える上で最も大切な情報となります。例えば

在宅に戻られ、病状が急変の際も病院との連携がスムーズに行えるので「かんたき」のスタッフにとっても安心です。
以前「かんたき」の管理者で、在宅で患者さんを支える立場も経験している医療連携センター 徳宮看護師は、「最近では独居の方が多く、介護の目が行き届かないという問題も多くあります。病状の異変に気づかず、悪くなって再度入院ということも残念ながらあります。退院支援をしていく中で、一人暮らしでも老老介護でも家族の介護力がなくても、綿密な退院支援を行えば、在宅で暮らす環境が整えられる。「かんたき」をはじめ介護施設や在宅事業所、地域包括支援センター、行政の福祉課などと顔を合わせて、密に連携を図る体制が、患者さんが少しでも不安なく在宅療養できる支援につながると考えています」と話します。

こころのかたち こころの色 思いを紡ぐ

聴診器の向こうがわ

病院勤務を経て、在宅看護に携わって2年のかんたき上新庄管理者
安本 美帆 看護師。病院と在宅の看護ケアの違いや両方を経験してきて
在宅で出来る達成感や得た喜びなどを語っていただきました。

かんたき上新庄 管理者
看護師
安本 美帆



私は長年医誠会病院で急性期医療に携わり、2年前から『かんたき』で在宅看護に携わっています。病院では、治療が優先される中での看護でした。急性期看護、管理を行う中でやりがいもあり楽しく仕事ができいていました。その反面、患者さんの最期をお手伝いする中で私が大事にしていたことは「その人らしく」過ごしていただくことでしたが、病院の看護では限界を感じていました。なかでも「家に帰りたい」「食べたい」という思いをかなえてあげることができないケースが多々ありました。しかし今、『かんたき』で多職種と協

働し、その願いをお手伝いして実現することが出来ます。印象深いのは、すい臓がんの50代男性の方(Aさん)との思い出です。Aさんは、あまりにも突然のがん宣告だったため、現実を受け入れることができずにふさぎ込んでおり、スタッフが訪問しても全く心を開いてくれず、「どのように対応したらよいか?」とスタッフから相談があり、訪問看護に同行しました。聞いていたとおりAさんはとても落ち込んでいてなかなか心を開いてくれませんでした。「コミュニケーションを取る中で『肩が痛い』とのこと

だったので、マッサージを施しながら話しかけるようにしました。お体に触れるなかで心の距離も縮まり、少しずつご家族のことやお仕事のことなどお話を下さるようになっていきました。最終的には訪問看護に来てくれる事を楽しみにしてくれるようになりました。ひどく落ち込んでいたAさんにご家族もどう対応したらよいかわからずただただ悲しみに暮れていました。少しずつ現実を受け止めるながら笑顔を取り戻していくAさんを見て、ご家族も喜んでおられました。在宅看護は、ご自宅に訪問し薬の管理やバイタルの管理をする、ということだけではなく、看護師として人そのものと向き合う仕事であると思っています。Aさんの場合も訪問看護ならではの心を通わせる看護であり、こういったご縁の中でご家族とともに「生きる」ということに向かって頂く環境をできることに誇りを感じます。ひとりひとりに寄り添い、その人に合った看護が提供できるのはまさに在宅ならではです。

在宅の場で支えるケアに携わってみませんか 看護師・介護職員 リハビリ技士・ケアマネジャー募集

病院とは違い、ご利用者との関わる時間が長く、一人ひとりに寄り添えるのが在宅です。私たちと一緒に働いてみませんか。

【お問い合わせ】 ナーシングヘルスケア(株) TEL.06-6312-5000



就職説明会随時開催

服装自由・見学のみのみ・電話にてお問い合わせください

- 「かんたき」ってどんな事業所?など、ご見学だけでも結構です。
- 開設まで他のかんたきの事業所にて勤務いただくことも可能です。

お問い合わせ：ナーシングヘルスケア(株)
大阪市北区西天満4丁目11番23号満電ビル TEL.06-6312-5000
看護師・介護職員対策部 担当：長門・大村 (平日 8:30~17:00)

ナーシングヘルスケア株式会社

かんたき堺高倉台 (仮称)

【開設地】堺市南区高倉台2丁8-13(地番)

【アクセス】難波から南海高野線・泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅まで約25分
「泉ヶ丘」駅より徒歩約15分

「泉ヶ丘」駅前には高島屋や大型ショッピングセンターパンジョなどがあります。難波・天下茶屋など交通アクセスも便利です。

